

# Pictet Global Market Watch

## 相対的に利益成長性の高いヘルスケア株式

米国のヘルスケア企業は他の業種に比べ、相対的に高い一株あたり利益(EPS)の成長が予想されています。ヘルスケア業界については、各国政府の規制などの影響を受けるものの、世界的な高齢化の進展や新興国の経済成長といったマクロ環境やヘルスケア業界全体で進む様々なイノベーションがヘルスケアに対する需要を押し上げ、ヘルスケア企業の利益成長に寄与するものと考えます。

### 業種別で見て相対的に高い 米国ヘルスケア企業の利益成長率

米国では良好な経済環境を背景に、企業の高い利益成長が予想されています。このような中、米国企業の業種別利益成長予想を比較すると、ヘルスケア企業の利益成長率はエネルギーを除く他の業種に比べ相対的に高い水準にあります。

ヘルスケア業界に占める比率の高い米国ヘルスケア企業の一株あたり利益(EPS)成長率予想(向こう12か月後予想)は+33%となっており、米国企業全体の同+25%、成長セクターとして注目され株価が大きく上昇している情報技術セクターの同+27%を上回っています(図表1参照)。

米国ヘルスケア企業は、サブセクター別に見ても相対的に高い利益成長が予想されています(図表2参照、サブセクターの詳細は2ページの図参照)。

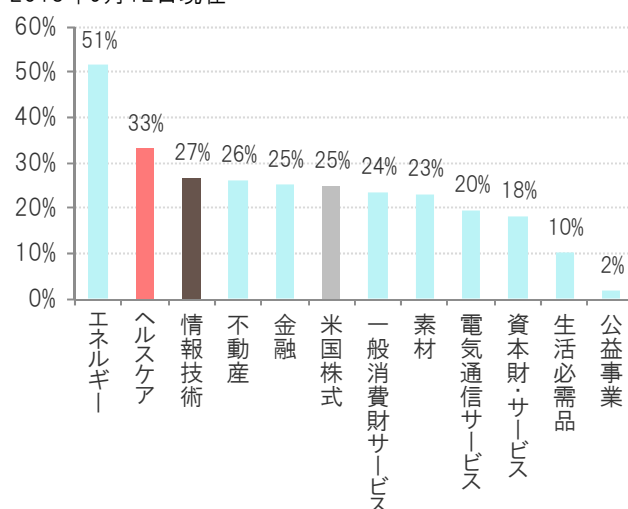
医薬品企業やバイオ・テクノロジー企業(バイオ医薬品)では、遺伝子編集を用いた治療など革新的な技術を用いた医薬品の開発が進められています。これらの新薬は、新たな医療ニーズを満たすものや、これまでよりも治療効果が高いものも多くあり、医薬品企業やバイオ・テクノロジー企業の成長に寄与しています。ライフサイエンス・ツール/サービスの企業については、新薬の開発に必要な分析装置や試薬、臨床実験サービスなどを提供しており、多くの新薬開発が進む中で、高い成長が予想されています。さらにヘルスケア機器/用品の企業も注目を集めています。ロボット技術やIT技術、AI(人工知能)などの進化により、医師をサポートする手術支援ロボットや、人工組織/臓器、ITヘルスケアなどの分野で医療機器も大きく進化しており、ヘルスケア機器/用品の企業は高い利益成長が予想されています。

ヘルスケア業界については、各国政府の規制などの影響を受けるものの、世界的な高齢化の進展や新興国の経済成長といったマクロ環境がヘルスケアに対する需要を押し上げており、中長期的な成長が期待されています。また、ヘルスケア業界全体で進む様々なイノベーションも、ヘルスケア企業の利益成長に寄与し、株価にとってもプラス要因になるものと考えます。

(※将来の市場環境の変動等により、記載の内容が変更される場合があります。)

図表1:米国企業の業種別一株あたり利益(EPS)成長率予想の比較

2018年9月12日現在

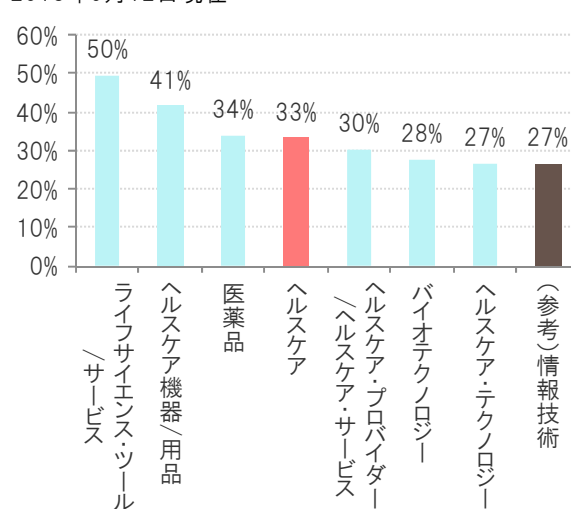


※米国株式:S&P500種株価指数の構成銘柄、各業種:S&P500種各業種指数の構成銘柄

出所:ブルームバーグのデータを使用しピクテ投信投資顧問作成

図表2:米国ヘルスケア企業のサブセクター別一株あたり利益(EPS)成長率予想の比較

2018年9月12日現在



※各業種/サブセクター:S&P500種各業種/サブセクター指数の構成銘柄

出所:ブルームバーグのデータを使用しピクテ投信投資顧問作成

データは将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

## ご参考:ヘルスケアセクターのサブセクター

## 製薬

## 医薬品

医薬品の研究・開発・製造を行う会社。



## バイオテクノロジー

遺伝子分析および遺伝子工学に基づいた製品の研究、開発、製造、販売を主に行う会社。



## サービス及び機器

## ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス

保険維持機構(HMO)や、病院などの医療施設の運営者、ヘルスケアプロバイダー向けに事務支援サービスなどを提供する事業者など。



## ヘルスケア機器・用品

心血管装置、診断装置などのヘルスケア機器、注射針などのヘルスケア用品、医療品の製造会社など。



## ツール及び技術

## ライフサイエンス・ツール/サービス

分析装置、設備、消耗品およびその他物品、臨床実験サービス、請負調査サービスを提供することによって、新薬の発見から開発、製造までの一連の工程に貢献する会社など。



## ヘルスケア・テクノロジー

ヘルスケアプロバイダー向けにシステム、データ処理ソフトウェア、インターネットベース・ツール、ITコンサルティング・サービスなどの情報技術サービスを提供する会社など。



※「製薬」、「サービス及び機器」、「ツール及び技術」の3分類はピクテ投信投資顧問による分類。

※「医薬品」、「バイオテクノロジー」、「ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス」、「ヘルスケア機器・用品」、「ライフサイエンス・ツール/サービス」、「ヘルスケア・テクノロジー」の6分類はGICS分類

## 当資料をご利用にあたっての注意事項等

●当資料はピクテ投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく、また特定の銘柄および市場の推奨やその価格動向を示唆するものではありません。●運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。●当資料に記載された過去の実績は、将来の成果等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性、使用目的への適合性を保証するものではありません。●当資料中に示された情報等は、作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。●投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の対象ではありません。●登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●当資料に掲載されているいかなる情報も、法務、会計、税務、経営、投資その他に係る助言を構成するものではありません。